

our profile



むっちゃん

長崎市出身。2023年9月より、諫早市地域おこし協力隊「いいもり魅力創出コーディネーター」に着任。好きな食べ物は飯盛のじゃがいもでじゃがバター。趣味は新日本プロレス鑑賞。

子ども2人と心機一転。

家族で新生活楽んでます！

マーテン

オランダ出身。2023年9月より、諫早市地域おこし協力隊「たらみ魅力創出コーディネーター」に着任。好きな食べ物は多良見のみかん。趣味は養蜂と魚突き。



移住後すぐに人気者。

町に馴染んで暮らしてます。

移住者仲間、

ぞくぞく増えてます。

ゆーみん

神奈川県出身。2022年9月より、諫早市
地域おこし協力隊「小長井地域魅力創出
コーディネーター」に着任。好きな食べ物
は小長井牡蠣。趣味は瞑想と読書。

地元食材大好き♡

晩酌を楽しむ移住生活。

ゆうか

東京都出身。2022年10月より、諫早市地
域おこし協力隊「空き家利活用コーディ
ネーター」に着任。好きな食べ物は唐比れ
んこんとくじらの煮物。趣味は温泉。

生まれも育ちも東京。

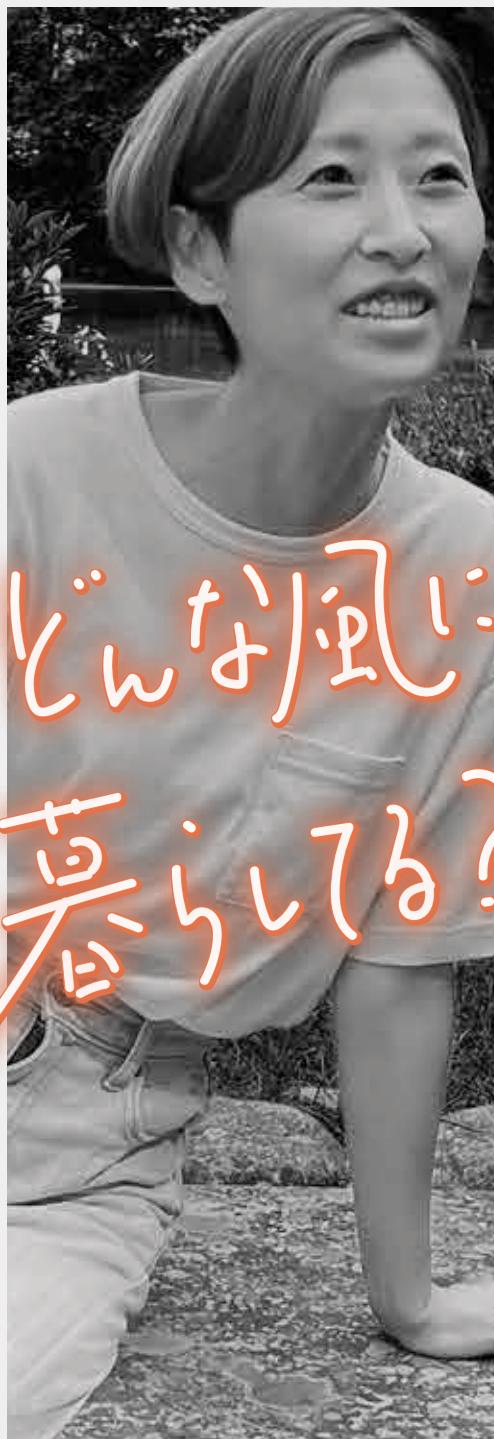
アクティブに暮らしています！

れに子

埼玉県出身。2022年10月より、諫早市地
域おこし協力隊「山茶花高原ピクニック
パーク・ハーブ園活性化マネージャー」に
着任。好きな食べ物は山茶花高原の焼き芋。
趣味は観葉植物。

女子1人+猫1匹の移住生活。

意外と便利に暮らしています。



子どもたちと3人で移住！

シンママの移住生活どんな感じ？

むっちゃんの一日。

起床

weekdays 6:00

7:40

朝は畑のチェックから！飯盛町の栄養豊富な土壤では、じゃがいもやにんじんなどがよく育ちます！



►飯盛町で借りている畠

起床

weekend 7:00

7:30 朝食

お休みの日はゆっくり、町内放送のエーデルワイスの音とともにみんなで起床。



►たまには日の出を見たり



▶江の浦海岸での清掃活動
お仕事は、イベント企画や、町のPR活動、地域の海岸清掃なども。町への恩返しの思いも込めて、環境美化のために継続しています。



▶自然の中で川遊び

11:00 市内に住むじいじの家に行き川遊び！

12:00



▶地元野菜を使ったカレーライス

終業！

18:00 帰宅



▶橋湾が見えるお気に入りの風景。

19:00 夕飯

20:00 子どもたちとまったりタイム

22:00 就寝

就寝
23:00

- 21:30 のんびりプロレス観戦タイム！
- 21:00 子どもの寝かしつけ
- 20:00 子どもの宿題チェックタイム
- 19:00 この日の夕食は飯盛産じゃがいもでカレーライス！
- 18:00 子どもをお迎えに行き、帰宅



オランダ ▶ 福岡 ▶ 佐賀 ▶ 長崎へ

移住生活を楽しむ新婚さん

マーテンの一日。

weekdays 起床 7:00

10:30 町おこしプロジェクトのミーティング



▶イベント企画打ち合わせの様子

weekend 起床 7:00

14:00 建設会社の展示場に行く

現在一軒家の購入検討中。中古物件を買おうかな、空き家物件をリノベしようかな、それともやっぱりゼロから建てようかな？奥さんと一緒にじっくり悩んで決めます。

12:00

マーテンズ Instagram



@TARAMI.NO.MAARTEN

お仕事は、イベント企画や町の PR 活動など。ラジオ番組に出演しての広報活動なども行っています。

始業！

→ 8:30 ←



▶お昼は奥さん手作りお弁当♡

→ 12:00 ←

20:00 消防団の会議に出席

21:00 お風呂あがりのビールを楽しむ！

就寝

→ 17:00 ← 終業！

17:30 いただきものの食材を使って夕食！



▶日が沈んでゆく多良見町の景色

8:00 畑・巣箱チェック



▶休みの日の朝ごはんは地中海料理「シャクシュカ」

▶諄早で養蜂デビューしました！

消防団点検

→ 17:00 ←

月に2回ほど、消火栓からちゃんと水が出ているのか確認します。今日は私の班の番。



▶消防団でもしっかり活躍！

就寝

→ 23:00 ←

20:00 夏祭りの打ち合わせ

19:30 消防団広報活動



年目、 どうですか？

先輩移住者たちの移住生活はもう 2 年目。今回はそんな移住 2 年目の先輩たちの、暮らしぶりを調査！



同じ時期に移住してきたこともあり、年齢関係なく仲良しな 3 人。



移住生活 2 年目、変化を感じたコトは？

畑を始めて、自分で食材を育てるようになって、自分も地球の一部なんだと思うようになりました。また、諫早のまわりにも楽しい地域がたくさんあり、簡単に行くことができるので、長崎県全体が私の庭のように感じています。

最近のいさはやでの楽しみは？

自然と一緒に遊べることです。朝起きて、畑に行き、その帰り道に隣町の温泉に行くのが日課です。この過ごし方をすると、自然の恵みを身体中に感じることができ、地球と一体化している感じがして気持ちがいいです。

ゆーみんズ Instagram



@SAHAYA_GURASHIKO



▶地元食材で作った料理



いさはやの人たちと接してみてどう？

とにかく温かい、優しい！嬉しいことも楽しいことも悩んでもることも、性別関係なく共有できる人がたくさんいます。なので、諫早の人たちといふると、自分らしさ全開でいられます。そして、こんな人になりたいという憧れの目標になるような、かっこいい人にたくさん出会いました！

地元との違いを感じる瞬間は？

自然が近かったり、人との距離が近かったりすること、それから、野菜を頂いたり、お裾分けが多いので、食べ物に困りません！

ゆうかず Instagram



ISAHAYA_COLORFUL_LIFE



▶お裾分けでもらった野菜たち

いさはや暮らしでの新たな発見は？

天気によって海の色が毎日違って見えることに気が付きました。雨の日は灰色の海、晴れた日はきれいな青色、たまにエメラルドの日もあつたりして、海にも「顔色」があるんだなど、毎日海を眺める楽しみが増えました。

町に馴染んできたな、と思う瞬間は？

諫早の食事にすっかり慣れていたようで、久しぶりに関東の食事を食べたら、甘くなさにびっくりしました。それから、最初は全然聞き取れなかった「諫早弁」も、だいぶ聞き取れるようになった気がします。そのうち、私も話せるようになります。

れに子ズ Instagram



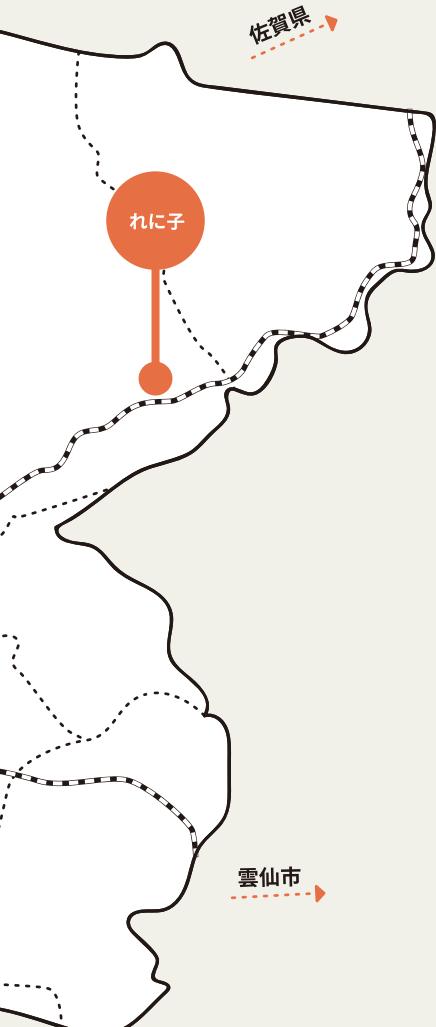
ISAHAYA_YOKACITY



▶夏の終わりの田んぼと有明海

みんな どの辺で 暮らしてる？





▲マーテンが暮らしてた町「多良見町」

みかんが有名ですが、春には桜の名所も。景色が美しく長崎市に面していて便利な町です。



▲むっちゃんが暮らしてた町「飯盛町」

じゃがいもとにんじんの産地。農業のイメージが強い町ですが、きれいな海があり海水浴客や釣り人にも大人気です。



▲ゆーみんとゆうかが暮らしてた「中心部」

新幹線もすぐ乗れる便利なエリア。空港までのアクセスもよく、なんでも揃います。



▲れに子が暮らしてた町「高来町」

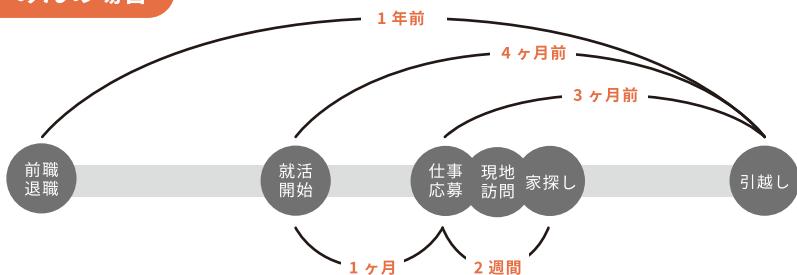
多良岳の麓の水がきれいな町です。雲仙市に直接渡れる堤防道路があり、お菓子屋さんが多いのも特徴。

やなしだの移住STEP

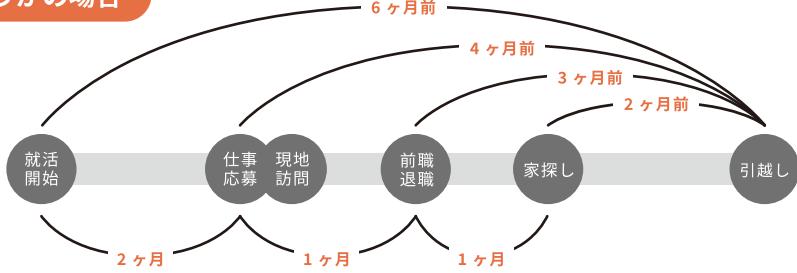
移住するまでってどんな感じ？家は？仕事は？

移住前、いちばん気になるみんなの「移住プロセス」を聞いてみました。

ゆーみんの場合



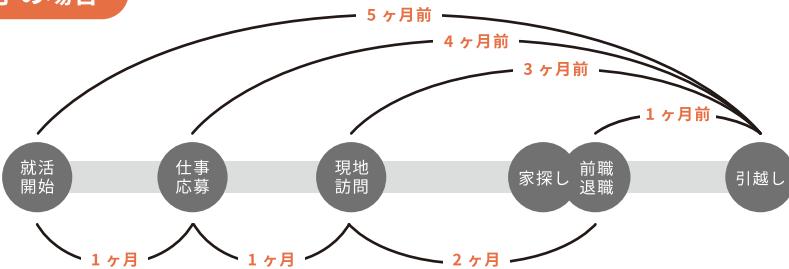
ゆうかの場合



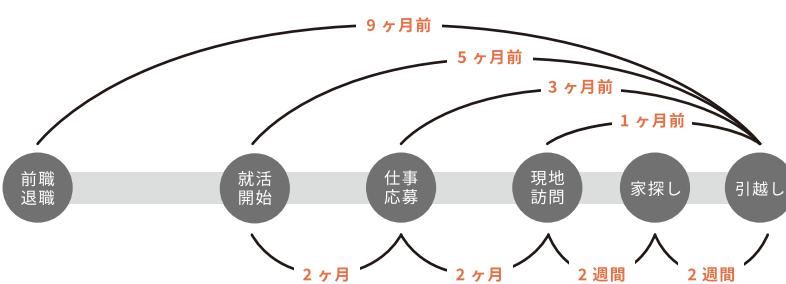
みんな
遅くとも4ヶ月前には
就活開始してね

現地訪問のときは
市の「移住相談窓口」の人が
案内してくれたよ

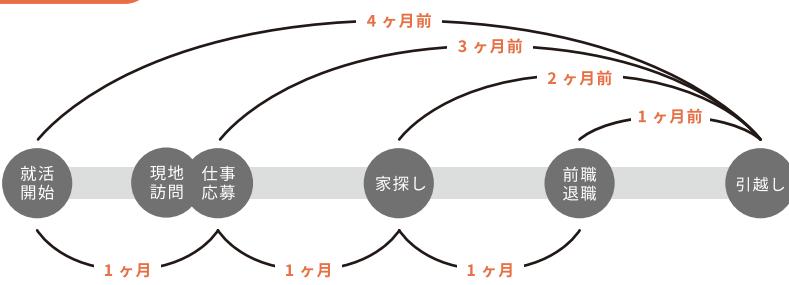
れに子の場合



むっちゃんの場合



マーテンの場合



私たちが知ってる、
諫早のすてきな
「普通のコト」。

季節が見える暮らし。



海も山も、季節や天気によって見え方が違うって知ってましたか？
暮らしの中で、季節を感じとれることがとても楽しみになりました。

ほどよい「とかいなか」。



実は新幹線も高速道路も揃つ
てる諫早市。空港だって車で約
30分と便利すぎる街なのです。

ぼんやり海を眺めたい時も、木々に囲まれて深呼吸したい時も、前日に周到に準備したり、朝早く起きしなくたって、すぐ身近に自然があるのです。



ちょっと足を伸ばせば「海」。

ちょっと足を伸ばせば「山」。



「ああ、毎日が楽しすぎる。」
移住者たちの心の声、ポロッとこぼれること少なからず。

ISAHAYA'S
STANDARD!